

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2011年 10月 24日

派遣者氏名（専門分野）	松岡 佳世	（	美学	）
-------------	-------	---	----	---

派遣期間	2011年 8月 23日	～	2011年 9月 2日
------	--------------	---	-------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
フランス	パリ	フランス国立図書館、フランス国立美術研究所附属図書館、ジャック・ドゥッセ文学図書館

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

●フランス国立図書館（BnF）

今回使用したのは研究者用閉架式図書館 Rez-de-Jardin である。

<必要書類>

・図書館使用申請書…BnF の HP よりフォーマットダウンロード可。またそのままサイト上で記入→送信も可能。報告者はダウンロードの上パソコンで記入、プリントアウトして面接に臨んだが、面接官はほぼ書類に目を通さないまま記載情報と同じ質問がいくつか口頭で行われた。

・在学証明書…大阪大学学生部自動証明書発行機にて英文のものが入手できる。

・指導教員の推薦書…BnF の HP よりフォーマットダウンロード可。申請者の所属など、記入の様式に迷うところもあったため、報告者には補助が必要だった。

・パスポート

・閲覧希望文献リスト…最も面接官にチェックを受けた書類と思われる。この書類と指導教員の推薦書にある研究内容を見て、面接官には Le site Richelieu-Louvois の利用も勧められた。Le site Richelieu-Louvois を使用するときはこの面接時に伝える必要があるようだ。

<使用開始までの手続き>

1. 面接：10分ほど。報告者は利用カードの使用日数は15日を購入。報告者の場合は文献リストと在学証明書、指導教員の推薦書に基づいて短い質問を2, 3受けただけで、あとは事務的な手続きの内容確認のみだった。写真撮影をしてカードを受け取る。

2. 登録料支払い：15日分の利用カード代金を面接場所とは異なる窓口にて支払い。

<図書館使用手順>

▶Le site François-Mitterrand（基本的な流れ）

1. 席の予約：館内パソコン、HPより事前予約。基本的には自身の専門と近い部屋を予約。2. 荷物預かり：必要物品意外の袋物を預け、引換券を受け取る。

3. 入場

4. 文献の入手と返却：パソコンで利用カードを使用して文献の探索、予約。30分ほどで資料が到着したことがパソコン画面で確認できたら、部屋ごとにある受付にカードをもって申し出る。一日で借りることができる書籍数は限りがあり、確認が必要。返却も同様に受付に持つていく。翌日も使う資料がある場合は申し出ればキープしておいてくれる。

▶Le site François-Mitterrand (Salle Y : 貴重資料閲覧室)

3.までは同上。

4. 入室：受付で閲覧したい資料を申し出て貸し出し希望カードに記入。席とロッカー鍵をもらえる。

5. 荷物預け入れ；透明バッグも Salle Y 内ロッカーに入れる。パソコン等は持ち込み可。

6. 資料受け取り：報告者の仏語能力が不足している中で受付の人と一緒に検索しての受け取りであった。特別な措置かもしれない。他報告者の報告書も参考にされたい。

7. 受付に返却。

▶Le site François-Mitterrand (Salle P : 視聴覚室)

3.までは同上。

4. 受付にて席をもらう。(恐らく事前予約もできた)

5. Salle P 内パソコンにて閲覧したい資料を予約。

以降、報告者の利用したメディアに限り記述する。

6-1. 映像／音声などのオーディオ資料：パソコンの据え付けられている席にデータが転送されている。資料の到着が確認できたら、Salle P の手前受付にて席の場所を聞き、その席にて視聴。

6-2. ライトボックスを使用するポジ資料など：Salle P の奥の受付にて資料受け取り。専用席にライトボックスを設置してくれる。頼めば拡大鏡なども貸してくれる。

▶Le site Richelieu-Louvois

1. 受付にて利用者カードと引き換えにロッカー鍵と席番号プレートを受け取る。住所と名前の記入も求められる。ロッカーに袋ものをいれる。

2. パソコンにて資料の検索。紙の申請用紙に鉛筆で漏れのないよう書誌情報記入。

3. 受付に申請用紙をもっていく。申請書籍が到着すると、席まで持ってきてくれる。

●フランス国立美術研究所附属図書館 (INHA)

BnF の Le site Richelieu-Louvois と同じ敷地内にある。受付も BnF と二分しているため、注意が必要。

<必要書類>

・在学証明書

・パスポート等の身分証明書

<使用開始までの手続き>

1. 受付：同行者と一緒に受付をしてもらったが、以上 2 点の書類があればよいようだった。借りたい資料がある意を伝える文献リストもあればなおよいと思われる。

2. カード発行：利用 5 回までは無料。

<図書館利用の手順>

1. 受付：カード提示。席番号の書かれたプレート受け取り。

2. 文献の入手と返却：文献申請書に書誌情報記入。受付にもっていく。書籍は席まで持ってきてくれる。返却は受付まで。

●ジャック・ドゥセ文学図書館(Bibliothèque littéraire Jacques Ducet)

INHA のサイト内検索サイト AGORHA にて検索し、INHA で資料請求したものの、所蔵はこの図書館であると教えられ、赴くことになった。パンテオンのすぐそばだが分かりにくい場所であり、利用時間も 14:00-18:00 と短いため、注意が必要。

<必要書類>

・在学証明書 (写真入り学生証)

・指導教員の推薦書

・閲覧希望文献リスト

<図書館利用の手順>

1. 入館：入り口ドアインターホンにて司書呼び出し。図書館を利用したい旨を告げると、中に入れてもらえる。
2. 受付：司書の仕事机にて、上記書類を提出。使用したい資料が自分の研究においてどう役立つのか、短い質問と応答。
3. 司書による資料検索：報告者の場合、閲覧希望が作家の書簡であり、その所蔵が作家の遺族だったため、連絡先を得るだけに留まった。そのような所蔵者リストは他にも沢山あったため、館が所蔵しているのはごく一部で、現在資料がどこにあるか情報の管理と提供をしているようだ。ただ、貸し出し交渉のときに上手く行かない場合は、申し出れば図書館が仲介もしてくれるとのこと。